

型番:MR699GPG
取り扱い説明書
Version1.10. y



本製品は居眠り運転を完全に防止する機器ではなく
注意を喚起する機器です。
全ての条件において感知・警告を
保証するものではありません。

保証期間：12ヶ月

※納品書・レシート等が保証書の代わりとなります。

●故障かな？と思ったら●

お問い合わせ・修理をご希望をされる場合
support@thanko.jp に空メールをお送りください。自動返信
でご案内いたします。

※自動返信が来ない場合

送信前に「@thanko.jp」のメールが受信できるよう設定の上送
信してください。

QRコードを読み取り、空メールを送信できます。



不具合品のご送付先

ご送付いただくだけでは対応ができません。必ず空メールをお送り
いただき、内容をご確認の上ご送付ください。

〒275-0024 千葉県習志野市茜浜 2-3-1
EL 内 サンコーサポート宛
TEL 03-3526-4328
(月～金 10:00～12:00 13:00～18:00 土日祝日を除く)
お問合せメールアドレス :support@thanko.jp

●セット内容



①GPS 付き本体 ②シガーケーブル
③設置台 ④吸盤スタンド

初めにお読み下さい

本製品の電源は車の電源部分より直接電気を取
る仕組みとなっております。
車内のシガーアダプター等の電源供給コネクタ
からは接続できません。
電源の接続には車の整備知識・技術が必要とな
ります。
ご自身での取り付けができない場合には自動車
整備店等にご相談下さい。

●各部の機能と名称



①瞳センサー ②瞳センサー稼働ランプ
③赤外線 LED (18 個) ④スピーカー



⑤各種設定ディップスイッチ
⑥GPS アンテナケーブル ⑦電源ポート

●ケーブルの接続について

●電源の接続

背面の電源ポートに付属のシガーケーブル端
子を差し込みます。



車のシガーソケットにシガーケーブルを差し
込んでください。



●本機の設置について

① 吸盤スタンドを本体底面に取り付け、
ダッシュボード等に吸着し設置して下さい。
設置の際には本機と運転手の瞳までの距離
が概ね 60～70cm (メガネ着用の場合に
は 70～90cm) 以内に収まるように設置
して下さい。



② 瞳センサーが運転手の瞳を捉えるような
角度に調整して下さい。

センサーの範囲 (60～90cm 上下 30° ・左右 20°)



⚠ 瞳認識センサーは範囲内であれば瞳の状態を確認できる仕
様となっておりますので、本機を正面に設置する必要はあ
りません。

●瞳の認識

電源が ON になると、瞳センサー稼働ラン
プがオレンジ色に点灯または高速で点滅し
ます。
LED の色がオレンジ色から緑の点灯に変わ
るように本体の角度を調整して下さい。
緑色の点灯 (または点滅) になれば、瞳セ
ンサーが運転手の瞳を捉えスタンバイ状態
となります。

⚠ 瞳を認識させる時は本機を注視せず、自然
な運転ポジションを保ったまま、調整して
下さい。
サングラスなどを着用していてもご利用頂
けます。

裏面もあります

● 瞳センサー稼働ランプについて

瞳センサー稼働ランプは瞳の状態によってかわります。

・ オレンジの点灯 (または点滅)
…センサーが瞳を捉えていません

・ 緑の点灯
…まぶたの閉じていない瞳をセンサーが認識しています

・ 緑の点滅
…瞬きなどにより、瞳の開閉をセンサーが認識しています

● 警告について

警告内容は次のとおりになります。

電子警告音⇒メッセージ⇒警報アラーム

※いずれの状態も瞳センサーが通常の状態の瞳を認識するとアラームが止まります

● 警告の種類

運転手の状態により、次の様な警告メッセージがでます。

まぶたが閉じている状態を確認した時
⇒「前方に注意して下さい」

居眠りなどで瞳を確認できない場合
⇒「運転に集中して下さい」

● GPSについて

・ GPS 機能の概要

本機は GPS 機能を内蔵し、移動する車の速度を検出しアラームと連動します。

ノロノロ運転の場合や一時停止、駐車中で停止中等の場合には警告を鳴らさない事ができます。

また、AVL (automatic vehicle locator) システムとの連携により、運転中の状況を把握することができます。

● その他機能(AVLとの接続など)

本機は AVL (automatic vehicle locator) 自動車両追尾システムとの連動可能な商品となります。

ご利用の AVL システムにより接続方法が異なりますので、導入される場合には別途ご相談下さい。

AVL (automatic vehicle locator)

自動車両追尾システム

中央コントロールセンターから配送車、営業車等の運行状況を確認出来るシステムです。

一例としてタクシーの配車コントロール等にも利用されているシステムです。

● 背面スイッチについて

背面のディップスイッチを切り替えることで各種設定を変更できます。

◎センサー感度の変更 (テストモード・通常モードの切り替え)

◎GPS での検知速度変更

◎警告音の調整 (高・低)

● センサー感度の変更

1 番スイッチを上下することでセンサーの感度を変更できます。



上⇒テストモード

下⇒通常モード

※テストモードは通常モードより検出が敏感になります

● GPS検知速度の変更

2 番・3 番スイッチを変更することで速度センサーのしきい値を変更することができます。

設定した速度以下の場合にはアラームは反応しません。



2 番⇒上、3 番⇒上

約時速 45Km 以上で走行中の場合、センサーが反応します。

2 番⇒上、3 番⇒下

約時速 30Km 以上で走行中の場合、センサーが反応します。

2 番⇒下、3 番⇒上

約時速 20Km 以上で走行中の場合、センサーが反応します。

2 番⇒下、3 番⇒下

常にセンサーが反応します。

※GPS アンテナを接続し、GPS 信号を検出すると「GPS 接続」とメッセージでお知らせします。

● 警告音の調整



アラーム音量を変更できます。

上⇒警告音「低」、下⇒警告音「高」

● 仕様

瞳認識範囲	距離：通常 60~70cm、メガネ着用 70~90cm 範囲：左右 20°、上下 30° 以内
GPS	20Km/h、30Km/h、45Km/h
検出可能速度	
瞳認識感度	2 段階 (一つはテストモード)
電源	DC12V
赤外線ランプ	18 灯 (常時点灯)
警告種類	2 種類
付属品	本体、シガーケーブル、設置台、吸盤スタンド
サイズ	90mm×42mm×127mm (本体) 電源ケーブル：1500mm 専用電源ハーネス：250mm GPS ケーブル：350mm
重量	約 340g